取扱説明書

バーテックス ベント A11

(JP) 高所作業、レスキュー、マウンテニアリング用ヘルメット
(EN) Helmet for work at height, rescue, climbing and mountaineering.
(FR) Casque pour les travaux en hauteur, les secours, l'escalade et l'alpinisme.
(DE) Helm für Höhenarbeit, Rettung, Klettern und Bergsteigen.
(IT) Casco per lavoro in quota, soccorso, arrampicata e alpinismo.

警告

この製品を使用する高所作業には危険が伴います。作業中の行為、判断についてはユーザー各自がその責任を負うこととします。
この製品は、高所作業に伴う危険について理解し、承知の上で使用してください。

使用する前に必ず：
- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品の機能と限界について理解してください
- この製品を正しく使用するための適切な説明や指導を受けてください

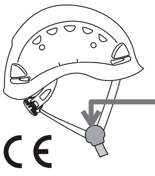
これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。

CE EN 12492

ANSI Z89.1-2003 type I class C

UIAA

3年保証
特許取得済み



個別番号
Individual number
Numéro individuel
Individuelle Nummer
Numero individale

00 000 AA 0000

製造年
Year of manufacture
Année de fabrication
Herstellungsjahr
Anno di fabbricazione

製造日
Production date
Jour de fabrication
Tag der Herstellung
Giorno di fabbricazione

照査

認識番号

CE 適合評価試験公認機関
Notified body intervening for the CE type examination
Organisme notifié intervenant pour l'examen CE de type
Zertifizierungsorganisation für die CE-Typenüberprüfung
Ente riconosciuto che interviene per l'esame CE del tipo

SGS United Kingdom Ltd., Weston-super-Mare, BS22 6WA, UK. (Notified body N°0120)

サイズ	53 → 63 cm 20,9 → 24,8 inch	465 g

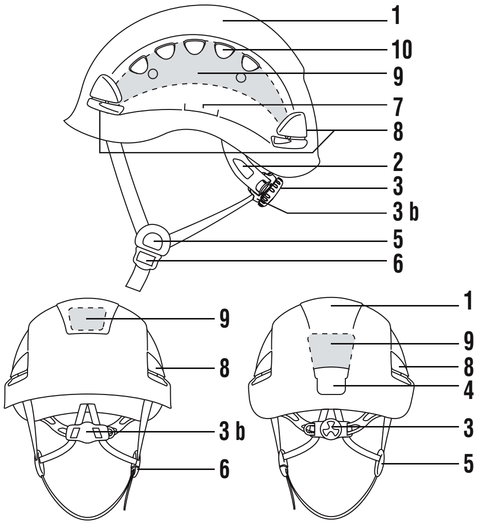
www.petzl.com → Latest version / Other languages

www.alteria.co.jp → 最新版 / 日本語

PETZL
ZI Cidex 105A
38920 Crolles
France
www.petzl.com/contact

ISO 9001
Copyright Petzl

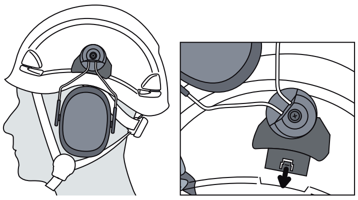
各部の名称



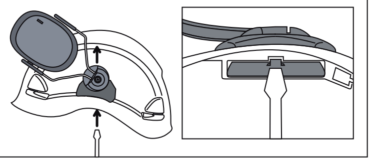
1. 準備

1a.

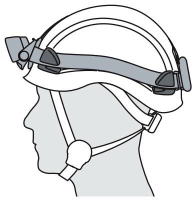
取り付け方



取り外し方

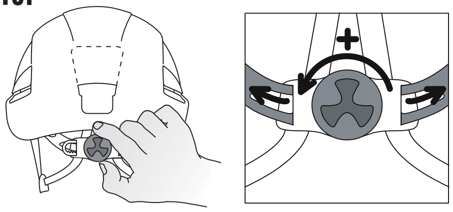


1b.



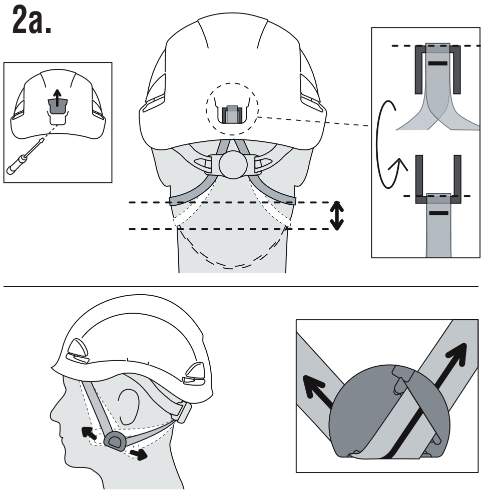
バーテックス＋ミオ, デュオ...

1c.

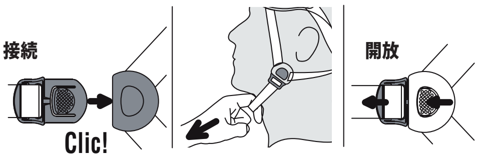


2. 調節：ヘルメットを適切にフィットさせるには

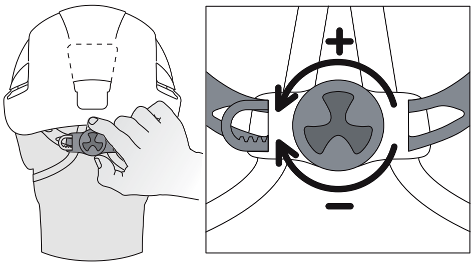
2a.



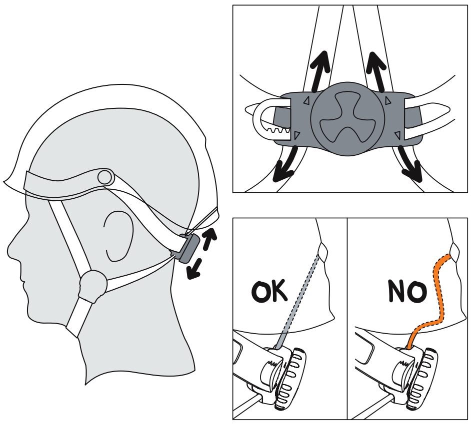
2b.



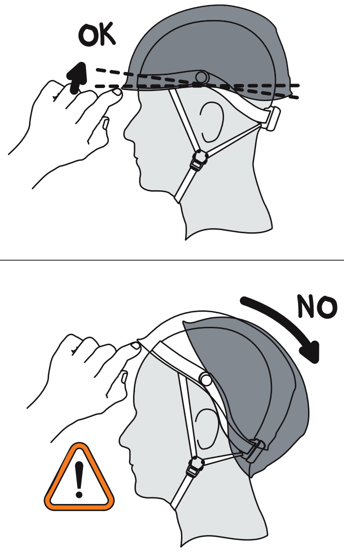
2c.



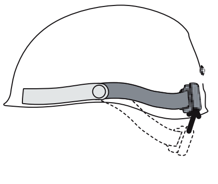
2d.



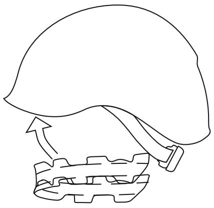
3. 装着後の確認



持ち運びと保管



スペアパーツ



バーテックス用
フォームパッド

取扱説明

バーテックス ベント A11

CE EN 12492
UIAA
ANSI Z89.1-2003 Type I class C

使用の制限
この製品は、高所作業、レスキュー及びマウンテニアリングでの使用のためにデザインされています。
墜落時の衝撃等によりヘルメットが容易に外れることがないよう、ストラップは 50 daN の破断強度（EN 12492 基準に定められた強度）を有します。
警告：このヘルメットには、通気孔があるため電気絶縁性はありません。
この製品は、本来の用途以外の目的で使用しないで下さい。

警告
この製品を使用する高所での活動には危険が伴います。ユーザー各自が自身の行為、判断についてその責任を負うこととします。
使用する前に必ず：
- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けてください
- この製品の機能とその限界について理解してください
- 高所での活動に伴う危険について理解してください

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の障害や死につながる場合があります。

重要事項：
高所での作業は、重大な頭部負傷の危険を伴います。ヘルメットの使用はその危険を大きく減少させますが完全に回避するものではありません。
大きな衝撃がかかった時、ヘルメットは破壊点に至るまでは変形し、可能な限り衝撃を吸収します。
注意：化学薬品、特に溶剤はヘルメットに悪影響を及ぼしヘルメットの保護機能を低下させます。 ヘルメットが化学薬品に触れないようにしてください。
注意 : 取り扱いに注意してください。ヘルメットが損傷を受ける場合があります： ヘルメットの上に座る、ザックの中に無理に詰め込む、落とす、尖ったものと接触させる等しないようにしてください。
高温にさらされることがないようにしてください。（直射日光があたる状態で車内に放置する等）

各部の名称
(1) シェル
(2) ヘッドバンド
(3) ヘッドバンド調節ダイヤル
(3b) ヘッドバンド上下位置調節バックル
(4) ストラップ上下位置調節クリップ
(5) ストラップ前後位置調節バックル
(6) ストラップ調節バックル
(7) イヤーマフ、バイザー取り付け用スロット
(8) ヘッドランプ取り付け用クリップ
(9) 氏名記入等用のマーキングスペース
(10) シャッター付き通気孔

主な素材：
ポリカーボネート（シェル）
ポリエステル（ストラップ）

点検のポイント
毎回、使用の前にシェルの状態（ひび割れや変形等がないか）や、ストラップとその縫製部分及びヘッドバンドとシェルの接続部分の状態を確認してください。また、ヘッドバンドの各調節機能、ストラップ及びバックルが正しく機能することを確認してください。
注意：大きな衝撃を受けた後は、目視では確認できない内部に生じた損傷により、ヘルメットの保護機能が低下する場合があります。 大きな衝撃を受けた後は、製品を廃棄してください。
各 PPE(個人保護用具) の点検方法の詳細についてはペツルのウェブサイト (www.petzl.com/ppe) もしくは PETZL PPE CD-ROM を参照ください。
もしこの器具の状態に関する疑問があれば、㈱アルテリア (TEL：04-2969-1717) にご相談ください。

使用方法

図 1 . 準備
ペイントをしたりステッカーを貼る場合は、マーキングスペース (9) のみにしてください。 ステッカー、マーカー、ペイント等は、内部に含まれる物質によりヘルメットにダメージを与え、保護機能を低下させる場合があります。ステッカーを貼る、またはマーカー、ペイント等をする前に、それらがポリカーボネートにダメージを与えないことを確認してください。
1a. イヤーマフとバイザーは、イヤーマフ、バイザー取り付け用スロット（7）に取り付けてください。 取り外す場合は、マイナスドライバーでイヤーマフ / バイザーの取付用アタッチメントのロック部分を押して解除してから取り外してください。
1b. ヘッドランプを取り付けるには、ヘッドランプ取り付け用クリップ（8）を使用してください。
1c. ヘッドバンド（2）のサイズを調節するには、ヘッドバンド調節ダイヤル（3）を使用してください。

図 2 . 調節： ヘルメットを適切にフィットさせるには
2a. ストラップ前後位置調節バックル（5）が耳の下に来るように調節してください。
- ストラップ上下位置調節クリップ（4）で、ストラップの高さ位置を調節してください。（ 2 段階に調節できます）
- ストラップを前後に調節するには、ストラップ前後位置調節バックル（5）をスライドして調節してください。

2b. ストラップのバックルを閉めてください。 正しく接続された場合、「カチッ」という音がします。 次に、ストラップを不快に感じない程度にしっかりと締めてください。 ストラップを適切に調節することにより、ヘルメットが不意に外れる危険性を減少させることができます。 最後に、ストラップを手で引っ張り、バックルが正しく接続され、ストラップが適切に締められていることを確認してください。
ストラップを外すには、ストラップ調節バックル（6）を押してください。
2c. ヘッドバンド調節ダイヤル（3）でヘッドバンドのサイズを調節してください。
2d. ヘッドバンド上下位置調節バックル（3b）により、ヘッドバンドが首筋にくるよう上下にスライドさせて調節します。
注意: ヘッドバンド上下位置調節バックル（3b）とシェルの間でストラップがたるんでいないことを確認してください。

図 3 . 装着後の確認
ヘルメットがフィットし、頭の中央にきていることを確認してください。 調節が適切（前後左右へのずれが最小限）であるほど、ヘルメットはその保護機能を発揮することができます。

持ち運びと保管
ヘッドバンドは、サイズを小さく調節し、ヘルメットの中に収納してください。
ザック等の中に無理に詰め込まないでください。

改造と修理
製品の機能を損ねる危険性があるため、ペツルによって認められた場合を除き、製品の改造および修理を禁じます。 ペツルの認めない改造を行った場合、製品の機能を損なう危険性があるだけでなく、適合している CE の認証が無効となります。
ペツル工場以外での修理は認められません。 修理が必要な場合は、㈱アルテリア（TEL：04-2969-1717）にご相談ください。

一般注意事項

警告 : 使用前に適切なトレーニングが必要です
この説明書をよく読み、製品の正しい使用方法や用途についての情報は大切に保管してください。
図で示された、×印がついていない技術だけが認められています。 その他の使用方法は認められていません : 命にかかわる危険があります。
間違った使用方法及び禁止行為の事例もいくつか明記しました（×印や、ドクロマークで示されたもの）。 他にも多くの誤った使用方法が存在しますが、それら全てを推測、仮定し、ここに明記することは不可能です。 疑問点や不明な点は ㈱アルテリア（TEL04-2969-1717）にご相談ください。
高所での活動は危険を伴い、場合によっては重大な傷害を引き起こし、死に至ることもあります。
ユーザーは各自の責任で、安全確保のための適切な方法および技術を習得する必要があります。
ペツル製品の誤った方法での使用中及び使用後に生ずるいかなる損害、傷害、死亡に関してもユーザー各自がそのリスクと責任を負うこととします。 各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合はこの製品を使用しないで下さい。

使用について
この製品は使用方法を熟知していて責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用して下さい。個人保護用具 (PPE) はダイナミックロープやエネルギーアブソーバー等のエネルギー吸収システムと併用しなければ使用できません。 この製品がお手持ちの用具と併用できることを確認してください (製品の詳しい説明を読んで下さい)。この製品を長く使用するためには、使用中及び持ち運ぶ際に注意が必要です。 衝撃を受けたり、表面のざらざらした箇所や鋭くとがった箇所と摩擦しないようにして下さい。
この製品を使用中に、レスキューを必要とするような事態が起こることを想定し、それに備えるのは、ユーザー各自の責任となります。

耐用年数
ペツル製品の耐用年数は以下の通りです : プラスチック製品、繊維製品は最長で製造日から 10 年。
金属製品には特に設けていません。
ただし、下に記された " **廃棄基準** " の内一つ以上に該当する場合や、技術や基準の進歩を反映した新しい器具との併用に適さないと判断される場合は直ちに廃棄してください。
実際の耐用年数は様々な要因によって決まります。
例 : 製品を使用する環境、使用の頻度、状況、ユーザーの能力、保存やメンテナンスの状況等
注意 : 以下にあげるような極めて異例な状況においては 1 回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります (化学薬品との接触、鋭利な角との接触、極端な高 / 低温下での使用、大きな墜落や過荷重等)。製品に損傷や劣化がないか定期的に点検してください。
安全のため、使用前、使用中の点検に加え、専門家による綿密な点検を少なくとも 12 ヶ月ごとに行う必要があります。 綿密な点検は少なくとも 12 ヶ月ごとに行う必要がありますが、必要な頻度は、使用の頻度と程度、目的により異なります。 また、各 PPE ユーザーが用具の使用履歴を把握できるようにするため、各ユーザーが専用の用具を持ち、未使用の状態から管理することをお勧めします。 用具をよりよく管理するため、製品ごとに点検記録をとることをお勧めします。
点検記録に含める内容 : 用具の種類、モデル、製造者または販売元の名前と連絡先、製造番号、識別番号、製造年、購入日、初めて使用した時の日付、ユーザー名、その他の関連情報（例：メンテナンス、使用頻度、定期点検の履歴、点検日、コメント、点検者の名前と署名、次回点検予定日）
詳しい点検記録の見本は www.petzl.com/ppe を参照ください。

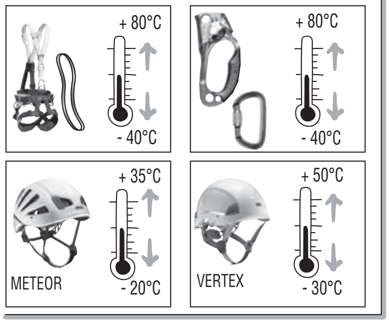
廃棄基準
以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないでください :
- 使用前、使用中の点検、または定期点検において使用不可と判断された
- 大きな墜落を止めた場合や、非常に大きな荷重がかかった
- 完全な使用履歴が分からない
- プラスチック製品または繊維製品で、製造日から 10 年以上経過した
- 製品の状態に疑問がある使用しなくなった製品は、以後使用されることを避けるため廃棄してください。

新しい技術および器具の発達
製品が、システムの中での使用に適さないと判断され、実際の耐用期間が過ぎる前に廃棄される場合の理由は様々です。 例 : 関連する基準、規格、法律の変更、新しい技術の発達、他の器具との併用に適しない等

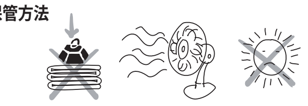
改造と修理
ペツルによって認められた場合を除き、製品の改造および修理を禁じます。 製品の機能を損ねる危険性があります。

保証
この製品には、原材料及び製造過程における欠陥に対し 3 年間の保証期間が設けられています。 ただし以下の場合は保証の対象外とします : 通常の磨耗、酸化、改造や改変、不適切な保管方法、メンテナンスの不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法による故障。
ペツル及びペツル総輸入販売元である株式会社アルテリアは、製品の使用から生じた直接的、間接的、偶発的結果またはその他のいかなる損害に対し、一切の責任を負いかねます。

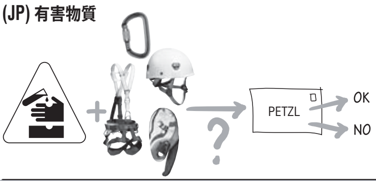
(JP) 気温



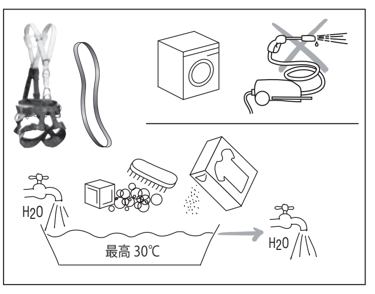
(JP) 保管方法

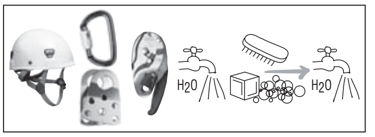


(JP) 有害物質

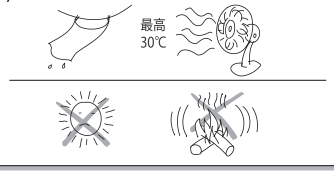


(JP) 洗浄





(JP) 乾燥



(JP) メンテナンス

©PETZL

ペツル 製品チェックフォーム：

製品名 :

ロットナンバー :

製造年 :

購入日 :

初回使用日 :

ユーザー名 :

欠陥など注意事項 / メモ :

日付	OK	点検内容